

# 環境方針

## 私たち拓和はこうする

1. 地球上に拓和のセンサー設置台数を増やすことで、自然災害の被災範囲を狭（せば）め、現場復旧時における森林資源および鉱物資源の使用を低減させ、環境保全に寄与する
2. すべての工程において、汚染の予防を徹底する
3. すべての工程における汚染の防止策の見直しと改善を続けていく
4. 環境保全に関する法規制と拓和が同意した協定を遵守する
5. 毎年環境目標を設定し、その結果をレポートにまとめる

まちづくり企業である拓和のセンサーは、まちを自然災害から守ることに寄与しています。  
弊社のセンサーの設置台数が増えれば、自然災害による被災地域の範囲は小さくなり、現場復旧作業に要する森林資源や鉱物資源の量を低減することに繋がります。  
私たちは、地球規模で起きている資源枯渇の進行を抑制し、環境問題の解決に貢献します。

## 拓和の【 環境宣言 】

株式会社拓和は、きれいな水をまもるものづくりに徹し、人びとやその他のあらゆる生物がいつまでも安心して暮らすことのできる未来の地球づくりに貢献します。

## 拓和の環境に対する考え方【 基本理念 】

私たち拓和は、生産拠点における、ものづくりの工程（開発・設計・製造・検査・出荷）を経た後も、現場への製品の設置および設置後の保守・撤去に至るまで製品に携わり、一貫して水に悪い影響を与えることが無いよう、環境に配慮して行動します。

地球上のすべての生物は、水の恩恵を受けていのちを授かっています。水をまもることは地球上のすべての生物の生活環境といのちを「護る」ことであるとともに、地球という星の 未来を「守る」ことでもあります。

私たち拓和は、創業より『川から学び、水と親しむ』をモットーに、河川や湖沼の「水」の水面の高さを測る水位計の製作・販売を社業の中心に据えて成長してきました。

地球の大切な構成要素のひとつである水と密接にかかわることで、川から学びを得て成長してきた私たちにとって、地球の未来を守ることは、これまで水に成長させてもらったことに 対する恩返しであり、これからも成長を続けていくために必然なことでもあり、使命だと考えています。

制定日 2017年6月1日

株式会社 拓和  
代表取締役社長

奥田 慎二